

～府中第1団のスカウトの皆さんへ～

かつて経験したことのない新型コロナウイルスの為に、学校が休校になり、ボーイスカウト活動も出来なくなり、スカウトのみなさんは、いつになったら学校が始まるのだろうかと言う不安、友だちとは中々会えない不安、目に見えない新型コロナウイルスに対する不安など多くの不安を抱えながら生活をしてきたかと思います。やっと6月に入り学校も段階的に再開してきました。

自粛期間中は、学校から家庭で取り組む学習課題がありました。ボーイスカウトでは隊長から進級課目についての課題があったかと思いますがなかなか隊長と、会う事が出来ない為、認証してもらえないので次のステップに行けないと言った事がたくさんあったと思います。日本連盟では、進歩の歩みを止めない事を目的として、進級取得可能期間に対する特別措置をとります。

①柔軟な対応

野外での実施や対面での実施が必要なものは後日の挑戦を前提に承認し、進歩を進める対応をします。

②活動を通しての進歩

制限された環境下でできる活動の実行を伴った進歩への取り組み(プログラム)を提供します。

③パトロールシステムの活用

可能な限り部門に合わせたパトロールシステムを活用して進歩を進めます。

④基準の維持

特別に低い基準で修得したと認識しないよう、困難な状況下で取得したことに対して誇りをもった進歩になるよう最大限の配慮をします。

今後は、コロナと共に生き、日々状況が変化する中で長期戦を考慮し、どんな状況でもあきらめない「新たな日常を創り出し、感染拡大の防止とスカウト活動の両立」を図ってゆきます。

「新しい生活様式」を確立していく必要があります。

- | | |
|------------------------|--------------------|
| ■いつもと同じ生活リズムを守ること | ■毎朝の体温検査、健康チェック |
| ■まめに手洗い・手指消毒をする | ■「3密」(密集・密接・密閉)の回避 |
| ■マスクの着用・咳エチケットの徹底 | ■こまめに窓を開けて換気する |
| ■身体的距離(ソーシャルディスタンス)の確保 | |

ボーイスカウト活動再開後も、スカウト達が健康で安全に安心して活動できるよう、隊、団のリーダーが一丸となって君たちを守っていきます。君たちもこの困難を乗り越えるよう皆で協力して 頑張ってください。

2020年6月10日(水)

府中第1団 団委員長:飯原忠一
RS隊隊長・地区進歩委員長:小林光男